

令和6年度 地域情報化アドバイザー制度活用報告書

地域情報化アドバイザー制度の活用実績について、下記のとおり報告します。

記

1. 申請団体情報

1-1. 申請団体

| | | | |
|-----------|------------------------------------|--------|-------|
| 団体名 | 鶴田町 | 代表者名 | 相川 正光 |
| 担当者部署(属性) | 情シス担当 | 担当者部署名 | 企画交流課 |
| 担当者役職 | 係長 | 担当者氏名 | 花田 浩輔 |
| 住所 | 038-3595 青森県鶴田町北津軽郡鶴田町大字鶴田字早瀬200-1 | | |

1-2. 推薦団体（「区分」が「協議会」または「NPO・商工会・大学等」の場合のみ入力）

| | | | |
|-------|--|-----------|--|
| 団体名 | | 連絡先部署 | |
| 担当者氏名 | | 連絡先電話番号 | |
| | | 連絡先E-mail | |

1-3. 支援を求める内容

| | | | |
|----------|--|---------|---------------|
| 支援方法 | 具体的課題への支援 | 事業名(予定) | 鶴田町DX推進計画策定事業 |
| 概要 | DX推進計画の策定にあたり、首長をはじめとする幹部職員へのDXやBPR必要性の意識づけ、体制整備や計画策定までの伴走支援を希望する。 | | |
| 支援を求める分野 | 計画策定支援 人材(DX推進のための機運の醸成) 人材(DXに関する知識習得・研修・育成) | | |

2. 地域情報化アドバイザー派遣実績

| 2-1. | 期日・支援内容の変更あり | 受付番号 | 変更後の派遣日 | 変更後に実施した支援内容 | 実地/オンライン |
|--------|---------------|-------------------------|------------|---------------|----------|
| 対応日・時間 | 有 | 382 | 令和7年1月27日 | 支援・助言&フォローアップ | 実地 |
| | 派遣日予定日(申請書より) | 支援内容(申請書より) | 開始時刻 | 終了時刻 | 内休憩時間(分) |
| | 令和6年12月2日 | 支援・助言&フォローアップ(実地) | 12時00分 | 15時30分 | |
| | | | | 活動時間(分) | 210 |
| 2-2. | 会場名 | 鶴田町役場 | 最寄駅 | 陸奥鶴田駅 | |
| 派遣場所 | 所在地 | 青森県北津軽郡鶴田町大字鶴田字早瀬200番地1 | 最寄駅からの交通手段 | 徒歩 | |

3. 派遣アドバイザーに対する評価と要望

支援を受けたアドバイザーに対する評価をお願いします。

| | |
|-----------------------------|--|
| アドバイザー | 大木 一浩 |
| 評価 | 大変よい |
| 上記評価の理由(どのようなところがよかったか等詳細に) | 作成した鶴田町DX推進計画(案)について、改善点等をアドバイスいただいた。また、今後実施を検討しているRFIやRFPの手法や流れ、注意事項等をわかりやすくご教授いただき、大変参考になった。 |
| アドバイザーへの要望事項 | 特になし。 |

4. 依頼内容及び支援を受けたことによる成果・効果

| | | | |
|----------------|-------------------------|------|-------|
| 4-1. 支援を受けた対象者 | 属性(職員、一般、企業等)について【自由記述】 | 合計人数 | 2人 |
| | 自治体職員 | 住民 | 企業・団体 |
| | 人数 | 2 | 0 |
| | | 0 | 0 |

4-2. 支援を受けるにあたって目指した成果と実勢に支援を受けたことで改善又は解決した成果・効果

| | |
|------------------------|---|
| 事業の課題・問題点(具体的にご記入下さい) | ・これまでのアドバイスを基に作成を進めた「鶴田町DX推進計画(案)」に対する意見をいただきたい。 ・システム調達の手法であるRFIやRFPについてノウハウがなく、どのように進めて良いかわからない。 |
| 支援により目指す成果(具体的にご記入下さい) | ・「鶴田町DX推進計画(案)」の完成 ・RFIやRFPを今後実施できるようなイメージを掴む。 |

| | | |
|---|--|--|
| アドバイザーに支援を受けた内容 (具体的にご記入下さい) | <ul style="list-style-type: none"> ・「鶴田町DX推進計画(案)」へのアドバイス ⇒推進方針と取組計画が両方とも3年間の計画だと読み取れるので、推進方針は中長期的な方針である旨を付け加えたらどうか ⇒データ活用の内容が不足しているので、追記するべき 等 ・RFI、RFPについて ⇒システム調達的设计をするためにRFIを行う。公募するだけでなく、幅広い声掛けも必要 等 | |
| 支援を受け改善又は解決された内容 (具体的にご記入下さい) | <ul style="list-style-type: none"> ・「鶴田町DX推進計画(案)」がより具体的な内容に改善された。 ・RFI等の手法のイメージがついた。次年度以降、計画を実施するフェーズで活用していく。 | |
| 具体的な成果物 | 最も当てはまるものをリストより選択下さい。 鶴田町DX推進計画(案) | ①事業に係る計画書等を策定できた |
| 改善又は解決されなかった内容 持ち越しとなった内容 (具体的にご記入ください) | 特になし。 | |
| アンケートの内容と分析結果 | <p>講演・セミナー又は個別の事業支援の実施にあたりアンケートを行った場合は、その内容と分析結果についてご記入下さい。(EXCELやPDFでの分析結果を添付されても結構です。)</p> <p>アンケートを行わなかった場合はその理由をご記入下さい。</p> <p>実施なし。</p> | |
| 4-3. 今後の計画 | 最も当てはまるものをリストより選択下さい | ②次年度に予算化を図り推進する 年度内に鶴田町DX推進計画を策定し、次年度から計画を実施していく。 |
| 4-4. 事業の最終的な目指す姿 | 町及び役場内のDX推進 | |

5. 報告書に関する地域情報化アドバイザーホームページ「派遣事例」への掲載許可

掲載許可 掲載可

https://www.r-ict-advisor.jp/cases-case-good-practices/past_year_all_houkoku/

なお<その他>を選択した場合、具体的な記入が必要となりますのでご注意ください

6. 地域情報化アドバイザー支援の様子

今回の派遣における地域情報化アドバイザーの支援の様子がわかる「写真(JPEG)」を次ページに数枚程度貼り付けて下さい。

